

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

令和2年 10月～ 12月

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 豊明市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
所管課	豊明市健康長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	職員5人のうち2人体制を常時取っている。	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	ボイラー技士、看護師、准看護師、介護福祉士。	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	業務日誌と修繕記録にて管理している	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	病気ケガ・事故や不審者対応と福祉避難所のマニュアルはある。	
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	新型コロナ感染拡大防止の為に各部屋の人数制限をした事で、徐々に利用者数が増えた。	A		
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A	名札を100円で売ってるが仕入れ値が110円、4月からは120円で考えている。	
	【保守点検並びに清掃業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A		
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	故障箇所はその都度利用者にわかるよう注意喚起した。	A	掲示により注意喚起しており事故やケガは無し。	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	12/1浴室付近の配管改修工事、12/2事務室換気の為の窓設置工事、12/15陶芸会館玄関鍵の交換、12/23男子トイレ照明器具の取替。	A	修繕記録にて管理。	
	備品は適切に管理しているか	A	備品台帳を確認し整理した。	A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A	11/21～22作品展を開催(来場者557人)、芸能発表はコロナ感染拡大防止のため中止。	A		
	自主事業は適切に実施されたか	A	12/18、23スマホセミナー(11人参加)、12/19クリスマス会(31名参加)	A	クリスマス会はマジックショーやビンゴを開催。	
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	鍵を施錠して管理。	
	【①に係る指定管理者の自己評価】 新型コロナ感染拡大防止対策をして出来る限りの事業を行ない、来館者に楽しんでいただけた。					
	【①に係る施設所管課の評価】 新型コロナウイルス感染拡大防止の中、他世代交流もできる自主事業等参加者が楽しめる事業を考え実施できています。人員体制も適正で、迅速な修繕等により適切な施設の維持管理ができています。				区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】					
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	1月アンケート予定	A		
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	手指消毒や健康チェック表に検温数値の記入をさせている。	
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	車椅子、ポータブルマイク等。	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A		
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】					
	困りごと相談窓口を開設し利用者の生活相談に応じている	A	月1回相談窓口を開設	A	掲示物やHPIにてPRしている。	
	健康啓発にて来館者の熱中症予防や感染症予防ができていますか	A	感染症注意喚起の掲示	A		
	福祉団体等の関係機関と連携協力し、利用者地域社会が協働できる事業を実施しているか	A	子ども会関係等の協力を得てイベントを実施	A	クリスマス会の実施。	
	HPIによる広報・PR活動により利用者の増加	A	本会HP内に老人福祉センター情報を掲載	A	HP関係の担当者がいる。	
	【②に係る指定管理者の自己評価】 前事業所の職員を継続雇用でき、平常どおり利用者への対応ができています。 自主事業として、他機関と連携協力し様々なイベントを実施。 物販10～12月売上件数(コピー白黒337件、コピーカラー6件、タオル0件、名札3件)					
【②に係る施設所管課の評価】 コロナ禍の中、衛生管理を徹底させて出来る限りのサービスで来館者に対応ができています。今後も来館者が楽しめる機会を定期的にもつことができるような事業を考え、実施をお願いします。				区分評価	A	
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B		B	黒字にはなっていないが、指定管理委託料の中でやりくりしている	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	売上帳簿や会計帳簿等がある。	
	経理処理は適正に行われているか	A		A		
	収入増加のための取組がなされているか	A	前事業所よりの物販を継続カラーコピーを導入	A		
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A		
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		
	【③に係る指定管理者の自己評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営を行うことができています。					
	【③に係る施設所管課の評価】 収入増加のための取り組みは中々難しいものの利用者にとって必要な物を物販しており、必要な帳簿はきちんと備えられているため経理処理や団体経営としては健全に行なわれています。今後も利用者へ安定したサービスが提供出来るよう適切な運営をお願いします。				区分評価	B

【項目評価】

- S (優良) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A (良好) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B (課題あり) : 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C (要改善) : 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S (優良) : 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A (良好) : 項目評価が全てA以上。
- B (課題あり) : 項目評価にBがある。
- C (要改善) : 項目評価にCがある。